

第3回ディベート教育国際研究会大会

ディベート教育および広く議論教育の研究教育の成果や情報を共有し、意見交換するために、下記のとおり開催します。みなさまお誘い合わせの上、是非、ご参加ください。

主催

ディベート教育国際研究会

共催・後援

九州大学言語文化研究院

日本ディベート協会九州支部

JSPS 科研費 26282054 「議論教育のための対話型教材開発に向けた基礎的研究」

日時

2017年3月18日(土) 13:00-16:50 ※17:30より懇親会

19日(日) 10:00-14:10 (両日とも30分前から受付)

場所

九州大学伊都キャンパス(会場アクセス <http://ppt.cc/DW~i>)

比文言文棟3階会議室321号室(会場見取図 <http://ppt.cc/XfkG>)

プログラム

3月18日(土)(1日目)

13:00 開会式

13:30 日本語ディベートにおける証拠資料のオーソリティーに関する一考察

.....張小英(九州大学)

14:00 議論教育における目的別学習法の一考察:日本語ディベートにおける即興型と調査型の学習効果比較について

.....久保健治(法政大学・神田外語大学・日本ディベート協会)

(休憩)

14:40 即興英語ディベートを通じて身につく主要な能力とその習得方法

.....加藤彰(東京大学英語ディベート部 OBOG 会)

15:10 The purposes and reasons why the participants take and continue English-language academic debate courses in Japan

.....鎌田裕文(九州大学・福岡ディベート研究会)

(休憩)

15:50 Debating strategically: A case study of Japanese university students' attitudes and uses of strategy in classroom debate

.....陳瑋琰(九州大学)

16:20 Rhetorical criticism: A discussion on its application to the teaching of academic writing

.....M.E.Garcia-Jerez(九州大学)

16:50 終了

17:30 懇親会(伊都キャンパスにある本格イタリア料理店 ITRI・ITO(イトリー・イト))

参加される方は、3月15日(水)までにお知らせください。

(第3回ディベート教育国際研究会大会)

3月19日(日)(2日目)

- 10:00 『日本語ディベートで国際交流』が日本語学習意欲に与える影響
..... 上條純恵 (国立交通大學)
- 10:30 議論の強さを理解する：トゥールミンモデルの応用問題
..... 青木滋之 (会津大学)
- (休憩)
- 11:10 双方向的な議論のための規範的反論モデル：トゥールミン・モデルの応用
..... 蓮見二郎・山形伸二・金子晃介・井上奈良彦(九州大学)
- 11:40 対話的・双方向的論証リテラシー測定を試み
山形伸二・蓮見二郎(九州大学), 青木滋之(会津大学), 笥一彦(日本ディベート協会),
竹中野歩(TBWA/HAKUHODO), 金子晃介・井上奈良彦(九州大学)
- 12:10 昼食
- 13:10 ディベート教育国際研究会総会
- 14:10 閉会式

参加費・年会費及び懇親会費に関して

- 大会参加費 一般 3,000 円、学生 1,000 円
- 懇親会費 4,000 円
※参加費・懇親会費は、当日、受付にてお支払ください。
大会参加オンライン申込み⇒ (<http://bit.ly/1XH4MyQ>)
- ディベート教育国際研究会 入会申込み
年会費：無料
当日受付にて、入会の受付を致します。是非、この機会にご入会ください。

問い合わせ先

ディベート教育国際研究会
istdebate@gmail.com (Facebook <http://ppt.cc/beZ~>)

事務局

九州大学言語文化研究院ディベート教育研究室
<http://flc.kyushu-u.ac.jp/~debate/>
819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学言語文化研究院
Email: debate@flc.kyushu-u.ac.jp 電話 (+81) 92-802-5747